

平成 24 年度
事業 報告 書

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

財団法人 日本サイクリング協会

実施事業の状況

今日、サイクリングは、国民のスポーツ志向、健康志向及び地球温暖化に伴う環境保全の意識の変化により、人と環境に優しい自転車利用の関心の高まりを受けて、大きなブームを迎えている。

また日常生活でも自転車利用者が増加の傾向にあり、全国各地で自転車に優しい街づくりが進められるようになった他、観光施策としてサイクリングを取り入れる地方自治体も多くなった。

本協会はこのような状況を背景に、全国の都道府県サイクリング協会の協力のもと『快適なサイクリングを通じて、健康を増進し、自転車に関連する交通事故を未然に防止するためのルール・マナーの遵守、正しい乗車姿勢と適切な整備を身につけること』を「楽しいサイクリング・正しいサイクリング」と表現し、このコンセプトを基調に自転車愛好者とともに積極的に活動を展開している。

平成24年度は、昨年度に引き続き自転車利用者の増加に伴い自転車に関する事故が増加している問題に対し、本協会賛助会員にはサイクリストの模範となるよう、入会時に「JCAサイクリスト誓言」を行っていただくとともに、各事業において「正しいサイクリング」のコンセプトを当該事業に応じた様々な形で反映させ実施した。

また、本協会が目指すサイクリングの健全な普及発達を促進するため、各関係機関のご協力の下、(財)JKAからの補助金及び、(一社)自転車協会からの助成金を得て事業を実施した。

なお、財団運営の基本事項を審議するため、理事会を3回及び評議員会を3回開催した。

◎公益事業振興事業 I (競輪補助事業)

1. 指導者の育成等事業

現在の自転車ブームの中にあつて、自転車を取り巻く社会のニーズに応え、「正しいサイクリング」の普及を实践する指導者の資質の向上、平準化を図るため、全国のサイクリング協会7ブロック毎に指導者管理委員会を設置するとともに時代に応じた指導者用テキストを400部整備して各サイクリング協会に配布し、サイクリング・リーダー養成講習会を各都道府県サイクリング協会と連携して2道県協会・6会場で開催し、62名の指導者を養成した。

平成24年度末現在の登録指導者数は1,437名となった。

(講習会の開催日程、場所、参加者数等は別表1のとおり)

2. サイクリング大会等の開催事業

安全・安心なサイクリング大会を全国規模で提供することによりサイクリング愛好者の拡大を図るため、サイクリング公認指導者を擁する各都道府県サイクリング協会と連携し、全国サイクリング大会1回、ブロックサイクリング大会6回、県サ

イクリング及びサイクルスポーツ大会29回を実施し、参加者にその楽しさを実感して貰うとともに、開催地周辺の人々との交流を通じて全国の一般市民にもサイクリングへの関心を高め、マスコミに対してもサイクリングが注目を集めるよう普及啓発に努めた。

なお、全国大会は、前日の9月29日（土）に大型台風第17号が沖縄本島を直撃し、土曜に予定していた催事は全て中止するなど翌日のサイクリング大会の開催が危ぶまれたが、翌30日は台風一過の好天となり、台風の影響で予定コース上の障害物や信号機が停止するなどのコース状況であったが、沖縄県協会の努力で初心者向けの30kmコースを20kmに短縮してサイクリング大会を開催した。

（各大会の開催日程、場所、参加者数等は別表2のとおり）

3. 特別普及奨励事業

増加する自転車愛好者の様々なニーズに応じるとともに地域振興策としてのサイクリングイベントの模範、基盤となるよう、地方自治体等と協働し、①蔵王ヒルクライム大会（日本の蔵王ヒルクライム・エコ2012）、②シティサイクリング大会（東京シティサイクリング2012）、③Mt. FUJIエコサイクリング大会（2012Mt. FUJIエコサイクリング）、④耐久自転車競技大会（2012全日本10時間耐久サイクリング inつくば）を開催し、地域に根ざしたサイクリングの普及を図るとともに、広域に亘るサイクリング愛好者の参加を得ることにより、地域活性化を促進した。

（各大会の開催日程、場所、参加者数等は別表3のとおり）

4. 神宮外苑サイクリングコース運営事業

都心の中心地である神宮外苑の周回コースを毎日曜・祝祭日（年間57回）に自動車の交通規制を実施して、自転車を無料で貸出し、サイクリングを楽しんで貰うとともに、児童・幼児等を中心に、乗り方教室を開催し、サイクリングの普及啓発に努めた。

また、四谷警察署と共催して春と秋の交通安全自転車教室の開催、地元商店会と連携した自転車関連催事の実施等、自転車に関する情報発信の拠点となるよう啓発活動を行った。

（月別の開場回数、利用者数等は別表4のとおり）

◎公益事業振興事業 II（競輪補助事業）

1. 自転車乗用に関する調査研究事業

サイクリングを中心とした自転車乗用環境改善を目的とし、サイクリングを積極的に観光施策に取り入れている地方自治体等に対し、調査研究の結果による提言が具現化されるよう、平成24年度は、「着地型観光に資するサイクリング活用方策の調査研究」と題して、全国のレンタサイクル状況を調査し、レンタサイクルを利

用したツアー、レンタサイクル等の先進事例の紹介等を報告書にまとめ、300部を作成し、観光庁他、地方自治体の観光施策に係る部署を中心として関係機関に配布した。

2. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大を図るとともに、「楽しいサイクリング・正しいサイクリング」を広く普及するため、情報誌「サイクリングジャパン」を年4回編集・発行し、サイクリングに関する様々な知識、情報や各種大会の案内・紹介をする他、国内自転車メーカー、部品メーカー等の自転車に関する情報を提供した。

併せて、インターネットによる広報活動を行い、本協会の事業の普及を図るとともに、賛助会員の拡大に努めた。

(サイクリングジャパン各号の発行状況は別表5のとおり)

◎自主推進事業

1. ブロック別会議の開催事業

全国7ブロックに所属する各都道府県サイクリング協会の代表者と次年度の事業計画の審議、事業運営の改善のための意見交換、各種情報交換等を行うため、概ね平成25年2月中にブロック別に会議を開催した。

(ブロック別会議の開催状況は別表6のとおり)

2. 無料法律相談の開設

本協会に顧問弁護士を置き、賛助会員のサイクリングの諸活動、日常生活において生じるトラブルの法律的事案に関し、無料の相談室を開設した。

3. 指導者登録証作成交付事業

本協会が認定したサイクリング・リーダーの新規登録者及びサイクリング・インストラクターの登録更新者並びにサイクリングディレクター(1級・2級)の登録更新者に係る登録・更新を行うとともに、それらの者に対して登録証を発行した。

4. サイクリングツアー啓発のための基盤整備事業

地域観光にサイクリングを取り入れ、初心者から上級者までが、安全に安心して参加できるサイクリングツアーの企画を旅行会社が推進できるよう、情報提供、自転車メンテナンス、走行管理、レスキュー体制、保険制度の充実等、スムーズな運営を確保するための基盤整備を推進した。

5. サイクリング普及推進事業

地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、各都道府県サイクリング協会が中心となって実施する計画事案に積極的

に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催業務を支援するとともに、適切な助成を行った。

6. 交通安全推進事業（自転車安全乗用教室等への講師派遣、）

国や小学校等の要請により、自転車の乗り方や自転車の交通安全等について普及啓発するため自転車安全乗用講習会、教室等に講師を派遣した。

（主な開催は以下のとおり）

（1）行政関係

・警察庁交通局交通企画課 依頼

ア) 日 時 平成25年2月28日3時限目

イ) 講習場所 警察大学

ウ) 内 容 交通安全活動課程「自転車の交通安全対策に関すること」

エ) 講習演題 自転車安全乗用教室の運営等について

オ) 受講者 全国県警交通総務課職員 50名

（2）教育関係

・港区立神応小学校 依頼

ア) 日 時 平成24年6月6日（水）

イ) 講習場所 神応小学校校庭

ウ) 内 容 自転車安全乗用教室

エ) 受講者 3年生17名、保護者2名

7. 耐久サイクリング in 袖ヶ浦大会の開催事業

サイクリング普及推進事業の成果として、地元から要請のあった袖ヶ浦サーキットにおいて、本協会の長年に亘って蓄積されたサイクルスポーツイベント開催のノウハウを投入し、サイクルレースのビギナーからベテランまでを対象にし、平成24年11月10日（土）に参加者数192チーム・398名を集め、7時間耐久サイクリング大会を開催した。

8. 賛助会員拡大推進事業

現在稼働中の賛助会員管理システムの基盤設備をより強化することにより機能を有効に活用し、賛助会員の個人や法人単位以外に新たに団体等の賛助会員の入会対象を広げ、更なる賛助会員の拡大に努めた。

◎協力事業

1. 運営強化協力事業

（1）サイクリングターミナル関係事業

全国のサイクリングターミナルとの連携を保つため、全国サイクリングターミナル協議会を組織して本協会に事務局を置き、共同PRを推進するとともに、各

ターミナルの共通する諸問題及び更なる利用促進を図るため、平成24年7月8日（金）に東京都港区赤坂の日本自転車会館において総会を開催し、今後におけるサイクリングターミナルの諸事業を協議するとともに情報交換を行った。

（2）サイクリングイベント関係事業

ア 大会運営関係

本会が募集を行い、実行委員会に人材を派遣して行う「全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍大会」、「美ヶ原高原自転車レース大会」、及び実行委員会に本会職員を派遣する「時空の路ヒルクライム in 会津」の各大会運営において、企画立案、財政面及び開催に対する技術面についての助言を行うなど運営全般に関わる指導を行った。

（各大会の開催状況は別表7のとおり）

イ JCA全日本ヒルクライムシリーズ運営事業

本会が募集を行い、実行委員会に人材を派遣して運営主導する「日本の蔵王ヒルクライム・エコ大会」、「全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍大会」、「美ヶ原高原自転車レース大会」の3大会に、秋田県由利本荘市矢島町が主催する「矢島カップ・Mt 鳥海バイシクルクラシック大会」を加えた4大会のうち3大会に参加した者をクラスごとに順位付けし、チャンピオンとなった男女1名づつを平成25年8月にハワイで開催される標高差3,000m、距離約60kmの「サイクル・トゥ・ザ・サン大会」に招待する事業を「JCA全日本ヒルクライムシリーズ」として運営した。

2. その他の事業

自転車に関連する交通安全対策を審議する（一財）全日本交通安全協会主催の「自転車安全教育推進委員会」に委員として出席するとともに、同会主催の「全国子供自転車大会」の開催に協力した。

観光とサイクリングに関する情報収集のため、（一社）日本スポーツツーリズム推進機構の会員となり、委員会、シンポジウム等に参加した。

公益法人制度改革に対応するため、平成24年5月に「JCA公益法人化推進委員会」を設置して、公認申請のための策定作業を行った結果、平成25年4月1日付けで移行認定するとの内示を内閣府から受けた。

また、サイクリングイベントに関する後援、協力など本協会の名義使用の依頼については、提出の申請書類を審査の上、文書をもって名義の使用許諾を行った。

◎会議関係

財団運営の基本事項を策定するため、理事会、評議員会を開催した。

（各会議の開催状況は別表8のとおり）

別表 1 サイクリング・リーダー養成講習会開催状況表

協会名	実施日	実施場所	参加人員
補助事業 北海道	平成25年 3月 2日～ 3日	札幌市	21名
自主事業 沖 縄	平成24年12月15日～16日	名護市	6名
沖 縄	平成25年 1月12日～13日	久米島町	9名
沖 縄	平成25年 1月26日～27日	那覇市	6名
沖 縄	平成25年 2月 9日～10日	宮古島市	8名
沖 縄	平成25年 2月16日～17日	石垣市	12名

別表 2 サイクリング大会の開催

全国サイクリング大会				
	協会名	実施日	実施場所	参加人員
—	沖 縄	平成24年 9月29～30日	読谷村周辺	230名
ブロック大会				
ブロック名	協会名	実施日	実施場所	参加人員
北海道	北海道	9月 1～ 2日	洞爺湖	219名
東北	秋 田	9月15～16日	男鹿市	198名
関東甲信越	長 野	9月15～16日	安曇野	201名
中部日本	富 山	9月 8～ 9日	魚津市	152名
近畿	大 阪	10月20～21日	岸和田市	95名
中国・四国	愛 媛	9月29～30日	松山市	146名
合 計				1,011名
県サイクリング及びスポーツ大会の開催				
協会名	実施日	実施場所	参加人員	
北海道	平成24年 8月26日	東十勝地区	110名	
〃	〃 9月23日	網走市周辺	100名	
〃	〃 9月16日	本別町周辺	107名	
〃	〃 10月 7日	紋別市周辺	95名	
〃	〃 6月10日	札幌市周辺	210名	
〃	〃 6月17日	北空知周辺	100名	
〃	〃 10月 7日	釧路市周辺	106名	
福島	〃 10月14日	福島市周辺	145名	
群馬	〃 5月27日	高崎市周辺	231名	
埼玉	〃 5月20日	行田市周辺	119名	
東京	〃 5月 4日	大島小松川周辺	100名	
千葉	〃 11月24日	富津市周辺	100名	
新潟	〃 10月20～21日	佐渡市周辺	150名	
静岡	〃 5月27日	伊豆周辺	120名	
〃	〃 10月21日	御前崎周辺	410名	
三重	〃 6月10日	松阪市周辺	71名	
福井	〃 7月29日	福井市周辺	323名	
京都	〃 9月 9日	京都市周辺	112名	
〃	〃 9月22日	綾部市周辺	549名	
和歌山	〃 8月18～22日	御坊市周辺	450名	
大阪	平成25年 1月13日	奈良大和路	65名	

岡 山	平成24年 6月10日	真庭市蒜山高原	82名
〃	〃 10月7日	岡山市周辺	119名
島 根	〃 9月30日	益田市周辺	160名
香 川	〃 11月3～4日	小豆島周辺	392名
愛 媛	〃 9月2日	伊予市周辺	160名
徳 島	〃 10月14日	徳島市吉野川周辺	350名
佐 賀	〃 9月23日	佐賀市周辺	145名
大 分	〃 10月21日	臼杵市周辺	112名
合 計			5,293名

別表 3 特別普及奨励事業

実 施 日	実施場所	参加人員
蔵王ヒルクライム大会		
平成24年 5月19(土)～20日(日)	宮城県蔵王町	1,222名
シティサイクリング大会		
平成24年 9月23日(日)	都庁～港区お台場～神宮外苑	1,541名
Mt. Fujiエコサイクリング大会		
平成24年 9月1(土)～2日(日)	静岡県、山梨県富士山麓周辺	862名
耐久自転車競技大会		
平成24年 8月8日(土)	茨城県下妻市 筑波サーキット「コース2000」	125チーム・569名

別表 4 神宮外苑サイクリングコース運営事業

平成24年 開催月	開催日数	利用者数	内 訳		
			貸出車	持込車	乗り方教室 利用者数
4月	6	11,098	5,851	5,247	523
5月	5	7,624	6,142	1,482	494
6月	4	4,539	3,425	1,114	293
7月	5	4,758	3,474	1,284	393
8月	4	2,499	1,607	892	275
9月	7	8,067	5,504	2,563	395
上半期計	31	38,585	26,003	12,582	2,373
10月	4	4,139	3,352	787	304
11月	5	4,708	3,359	1,349	411
12月	5	3,164	2,225	939	285
1月	3	2,016	1,397	619	201
2月	4	2,581	1,799	782	310
3月	5	2,794	1,615	1,179	341
下半期計	26	19,402	13,747	5,655	1,852
合計	57	57,987	39,750	18,237	4,225

別表 5 サイクリングジャパン発行状況表

号 名	発行日	発行部数
2012夏号/No.470	平成24年 6月20日	25,000部
2012秋号/No.471	平成24年 9月20日	25,000部
2012冬号/No.472	平成24年12月20日	30,000部
2013春号/No.473	平成25年 3月20日	30,000部

別表 6 ブロック別会議開催状況表

ブロック名	開催日	開催地
北海道	平成25年 1月26日(土)～27日(日)	札幌市
東北	2月12日(火)	青森市
関東甲信越	2月23日(土)	港区
中部日本	2月14日(木)	名古屋市
近畿	2月23日(土)	大阪市
中国・四国	2月21日(木)	松山市
九州	2月 1日(金)	福岡市

別表 7 運営強化協力事業サイクリング大会関係表

大会名	開催日程	参加者数
第26回全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍	平成24年 8月25日(土)～26日(日)	4,107名
第12回ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会	平成24年 6月30日(土)～7月1日(日)	2,041名
時空の路ヒルクライム in 会津	平成24年 5月19(土)～20日(日)	787名

別表 8 理事会、評議員会開催状況表

理事会			
開催回	日 時	場 所	議 案
第138回	平成24年 6月 22日(金) 午後5時00分～ 午後6時00分	日本自転車会館 2号館8階会議 室	第1号議案 評議員選定委員会の外部委員の選任及び評議員候補者の推薦(案)について 第2号議案 平成23年度事業報告(案)について 第3号議案 平成23年度決算報告(案)について 第4号議案 (財)JKA補助事業の実施について そ の 他
第139回	平成24年10月 26日(金) 午後4時30分～ 午後5時15分	日本自転車会館 3号館4階会議 室	第1号議案 公益財団法人移行申請(案)について 第2号議案 公益財団法人日本サイクリング協会定款(案) について

			第3号議案 移行申請後の申請関連処理について そ の 他
第140回	平成25年 3月 31日(木) 午後3時30分～ 午後4時45分	日本自転車会館 3号館4階会議 室	第1号議案 基本財産の変更(案)について 第2号議案 平成25年度事業計画(案)について 第3号議案 平成25年度収支予算(案)について そ の 他
評議員会			
開催回	日 時	場 所	議 案/議 題
第85回	平成24年 6月 22日(金) 午後1時30分～ 午後2時30分	日本自転車会館 2号館8階会議 室	第1号議案 評議員選定委員会の外部委員の選任及び評議員 候補者の推薦(案)について 第1号議題 平成23年度事業報告(案)について 第2号議題 平成23年度決算報告(案)について そ の 他
第86回	平成24年10月 26日(金) 午後3時00分～ 午後3時45分	日本自転車会館 3号館4階会議 室	第1号議案 監事の選出(案)について 第2号議案 公益財団法人移行申請(案)について 第3号議案 公益財団法人日本サイクリング協会定款(案) について 第4号議案 移行申請後の申請関連処理について そ の 他
第87回	平成25年 3月 21日(木) 午後1時00分～ 午後2時30分	日本自転車会館 3号館4階会議 室	第1号議案 基本財産の変更(案)について 第2号議案 平成25年度事業計画(案)について 第3号議案 平成25年度収支予算(案)について そ の 他